

『ISO9001:2015 完全理解』をお求めのお客様へ

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は弊社発行書籍『ISO9001:2015 完全理解』をお求めいただき、誠にありがとうございました。

本書は正式な日本語版規格である JIS Q 9001:2015 発行前に出版され、また著作権の関係もあり、本書に掲載された規格本文は JIS 規格の文言と完全には一致しておりませんが、JIS 規格発行に伴い、それに合わせて表現を変更すべきと判断された箇所が発生いたしました。また、出版にあたっては、繰り返し内容の確認をいたしましたが、恐縮ながら見つけることのできなかつた誤りも判明いたしました。それらのうち要求事項の内容に関わると思われるものを、以下の正誤表にまとめましたので、ご参照のほどお願い申し上げます。

お客様にはご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

正 誤 表

箇所	誤	正	修正状況
p.26 表の左側・下から 3 行目	10.2 継続的改善	10.3 継続的改善	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.30 「4.1 組織及びその状況の理解」上から 7 行目	注記 1 課題には、考慮の対象となる、好ましい要因又は状態、及び好ましい要因又は状態が含まれる	注記 1 課題には、考慮の対象となる、好ましい要因又は状態、及び好ましくない要因又は状態が含まれる	第 3 版にて修正予定
p.76 「7.1.3 インフラストラクチャー」上から 2 行目	組織は、 <u>製品及びサービスの適合を達成するためのプロセスの運用に必要なインフラストラクチャー</u> を明確にし、	組織は、 <u>プロセスの運用に必要なインフラストラクチャー、並びに製品及びサービスの適合を達成するために必要なインフラストラクチャー</u> を明確にし、	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.81 「7.1.5.2 測定のトレーサビリティ」上から 9 行目	適切な <u>是正処置</u> をとらなければならない。	適切な <u>処置</u> をとらなければならない。	第 3 版にて修正予定
p.84 「7.1.6 組織の知識」上から 2 行目	組織は、 <u>プロセスを運用し、製品及びサービスの適合を達成するために</u>	組織は、 <u>プロセス運用に必要な知識、並びに製品及びサービスの適合を達</u>	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正

	<u>必要な知識を明確にしなければならぬ</u>	<u>成するために必要な知識を明確にしなければならぬ</u>	
p.84 「7.1.6 組織の知識」 下から 4 行目	<u>失敗から学んだ教訓及び成功プロジェクト</u>	<u>成功プロジェクト及び失敗から学んだ教訓</u>	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.92 「7.3 認識」上から 8 行目	適合しないことの影響	適合しないことの意味	第 3 版にて修正予定
p.131 「8.3.5 設計・開発からのアウトプット」 上から 8 行目	d) 意図した目的及び安全で適切な提供に不可欠な、	d) 意図した目的及び安全で適切な使用及び提供に不可欠な、	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.144 「8.5.1 製造及びサービス提供の管理」 上から 9 行目	d) <u>適切なインフラストラクチャー及びプロセスの運用のための環境</u>	d) <u>プロセス運用のための適切なインフラストラクチャー及び環境</u>	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.144 「8.5.1 製造及びサービス提供の管理」 下から 5 行目	f) 結果として生じるアウトプットが	f) <u>製造及びサービス提供のプロセスで結果として生じるアウトプットが</u>	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.144 「8.5.1 製造及びサービス提供の管理」 下から 1 行目	h) リリース、引渡し及び引渡し後の活動	h) リリース、 <u>顧客への引渡し及び引渡し後の活動</u>	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.154 「8.5.5 引渡し後の活動」 下から 3 行目	注記 引渡し後の活動には、 <u>無償修理保証</u> 、保守サービスのような	注記 引渡し後の活動には、 <u>補償条項</u> 、保守サービスのような	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正
p.166 「9.1.2 顧客満足」 下から 2 行目	組織は、この結果の証拠として、適切な文書化した情報を保持しなければならぬ。	削除	2016 年 3 月 1 日第 2 版にて修正

書籍の内容についてご不明な点がございましたら、[こちら](#)までお問い合わせください。

2016 年 3 月 9 日
株式会社ジェイ・ヴァック
担当：管理部 森岡